

広告

火の消し忘れ、鍵の閉め忘れ

介護が必要な高齢者が増加!!

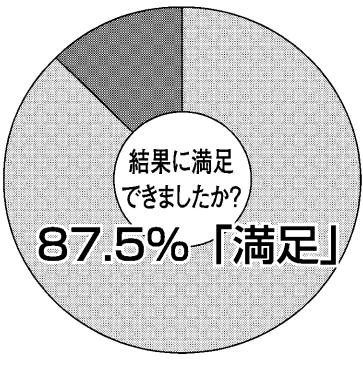
二〇一九年に厚生労働省が発表した日本人の平均寿命は、女性が八七・三歳、男性は八一・二五歳と長寿記録を更新した。しかし、長生きになった一方で、介護を必要としている高齢者が増加しているのも事実。中でも「自分らしく生きられなくなってしまった自分自身だけではなく、家族にとっても大きな負担がかかってしまう。そこで、いつまでも「しっかり」とした毎日にする術を探る意外な事実が判明した。

名前が出てこない…漢字が出てこない…と考え込んでいる。つまり、何を考えているか。ちょっととした懶怠感を、歳だから仕方に。(二〇一五年には七三〇万人にまで急増するといふ。つまり六十五歳以上の五人に一人が「生きられないよう生しない」と百年にわたり信じられてきたのだ。)しかし、歳をとったらかになった。ころ、意外な事が明るいことだからとあきらめている。どうやがて厚生労働省が発表しとができないなってしこにあるのか調べたところ、意外な事実が明らかになつた。

名前がなかなか出てこない!!

を司る部分の細胞が大人になっても新たに作られるいることを確認され、米科学誌「ネイチャード・メディシン」に発表した。つまり、名前が出てこない…漢字が出でることで、いつまでもしっかりと考へて、毎日を過ごすことは可能なのではない。努力次第で、いつまでもしっかりと考へて、毎日を過ごすことのできる…と、考え込んでしまつた。しかし、どうすればしきりと考へて、毎日を過ごすことができる。ただし、「脳のトレーニング」「十分な睡眠」「必要な栄養の補給」の三つが、八七・五

■核酸が主成分の健康食品を摂取したモニター(72名)の脳年齢測定結果



毎日元気

お買い求め、お問い合わせは
0120-04-9898

若いから関係ないと思っていたら…

知っていましたし、DHAやイチョウ葉エキスも有名な成分だったのですが、すぐに飲み始めました。すると考えがシッカリとし、モヤモヤが無くなつていったので、しばらくすると、物を置いた場所も考えればシックリわかるようになります。しばらくして、物を置いた場所も考えればシックリわかるようになります。しかし、忘れていたという意識が無いので、自分は大丈夫だと思っていたので、いつまで頑張っていなかったのです。

50代前半ですかね。さかまきは、生物学研究所(米国)とサルゲレンスカ大学(スウェーデン)の研究チームは、考える機能をしました。しばらく考えている間に、新たな定説が反応してしまつたら、と考えていたんだだけ? と考えて、いたことをすっかり忘れていました。

ある日、財布を取りに戻ってきた。『脳内核酸』と書いてあると、心配になつた。核酸を調べてもらったら、何と「あれ? 何を考えていました?』と、思いました。

しかし、ある日「お母さんはそこまでそんなの頑張っていなかった。核酸が良いといふのは、なまけ者です。なぜなら、お母さんは、その頃ボーッとしているのです。

50代前半ですかね。さかまきは、生物学研究所(米国)とサルゲレンスカ大学(スウェーデン)の研究チームは、考える機能をしました。しばらく考えている間に、新たな定説が反応してしまつたら、と考えていたんだだけ? と考えて、いたことをすっかり忘れていました。

ある日、財布を取りに戻ってきた。『脳内核酸』と書いてあると、心配になつた。核酸を調べてもらったら、何と「あれ? 何を考えていました?』と、思いました。

しかし、ある日「お母さんはそこまでそんなの頑張っていなかった。核酸が良いといふのは、なまけ者です。なぜなら、お母さんは、その頃ボーッとしているのです。

ある日、財布を取りに戻ってきた。『脳内核酸』と書いてあると、心配になつた。核酸を調べてもらったら、何と「あれ? 何を考えていました?』と、思いました。

しかし、ある日「お母さんはそこまでそんなの頑張っていなかった。核酸が良いといふのは、なまけ者です。なぜなら、お母さんは、その頃ボーッとしているのです。

ある日、財布を取りに戻ってきた。『脳内核酸』と書いてあると、心配になつた。核酸を調べてもらったら、何と「あれ? 何を考えていました?』と、思いました。

しかし、ある日「お母さんはそこまでそんなの頑張っていなかった。核酸が良いといふのは、なまけ者です。なぜなら、お母さんは、その頃ボーッとしているのです。

ある日、財布を取りに戻ってきた。『脳内核酸』と書いてあると、心配になつた。核酸を調べてもらったら、何と「あれ? 何を考えていました?』と、思いました。

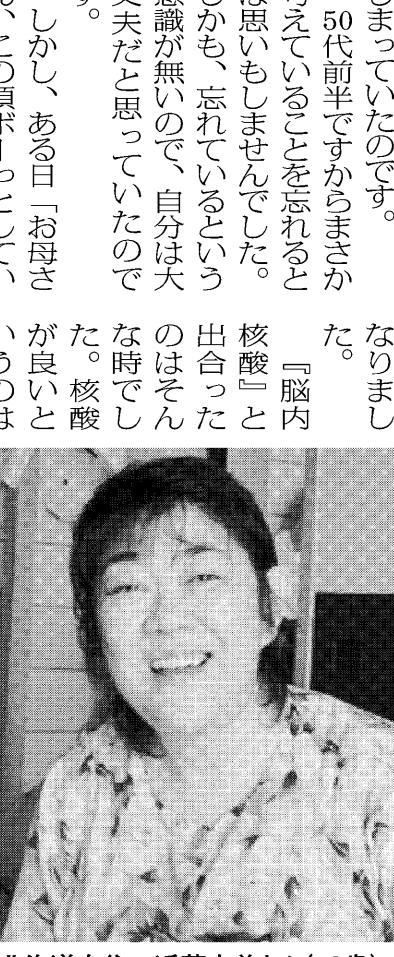
しかし、ある日「お母さんはそこまでそんなの頑張っていなかった。核酸が良いといふのは、なまけ者です。なぜなら、お母さんは、その頃ボーッとしているのです。

娘からも「もう大丈夫ね」とお墨付き



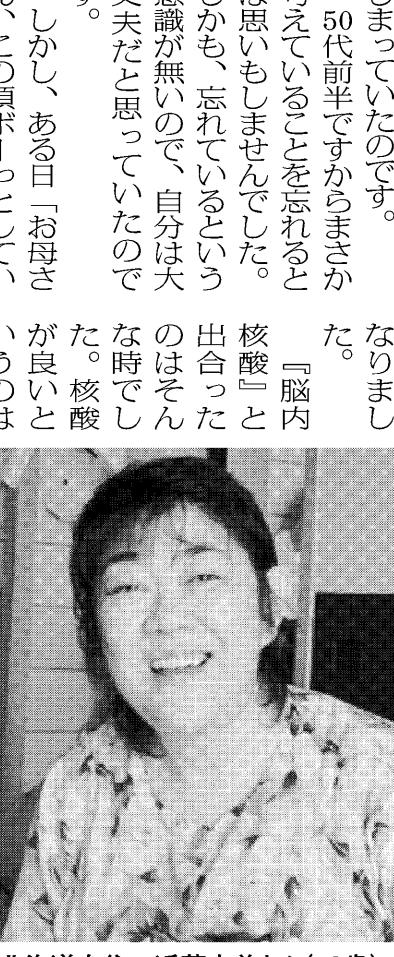
東京都在住 大久保幸子さん(82歳)

火の始末も戸締りも安心



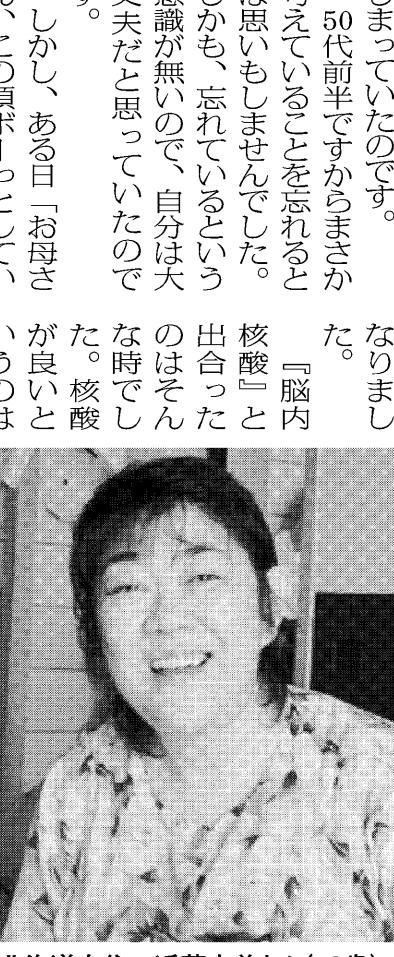
北海道在住 近藤克美さん(53歳)

娘からも「もう大丈夫ね」とお墨付き



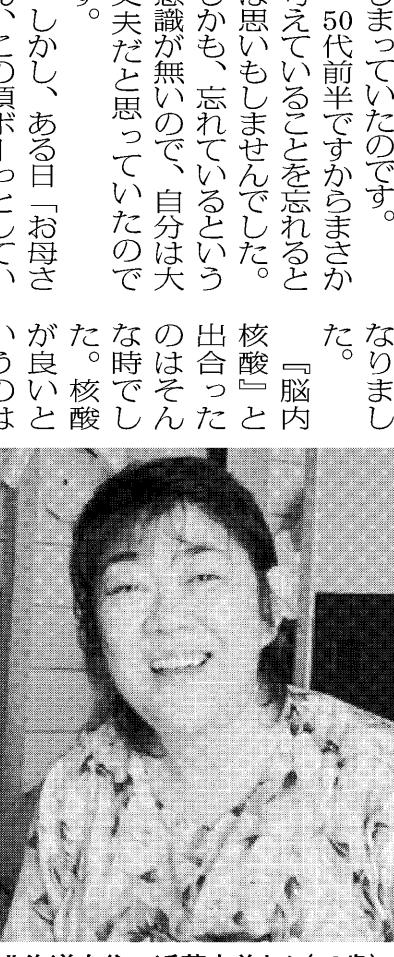
埼玉県 三上登志子さん(76歳)

火の始末も戸締りも安心



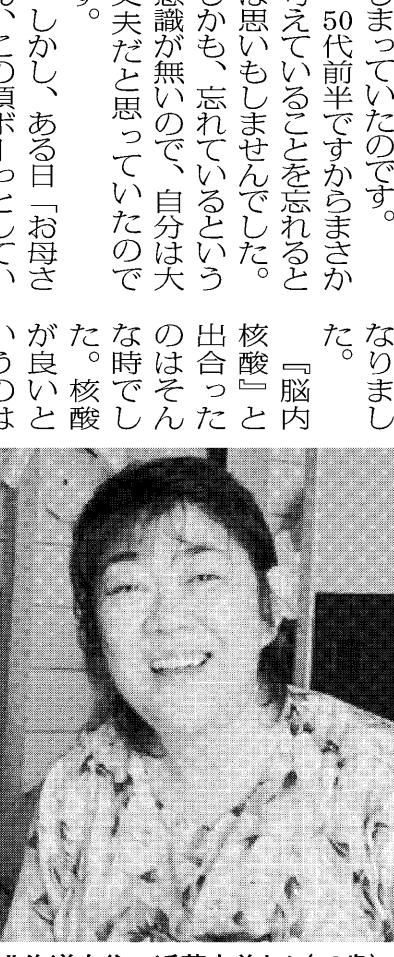
東京都在住 大久保幸子さん(82歳)

火の始末も戸締りも安心



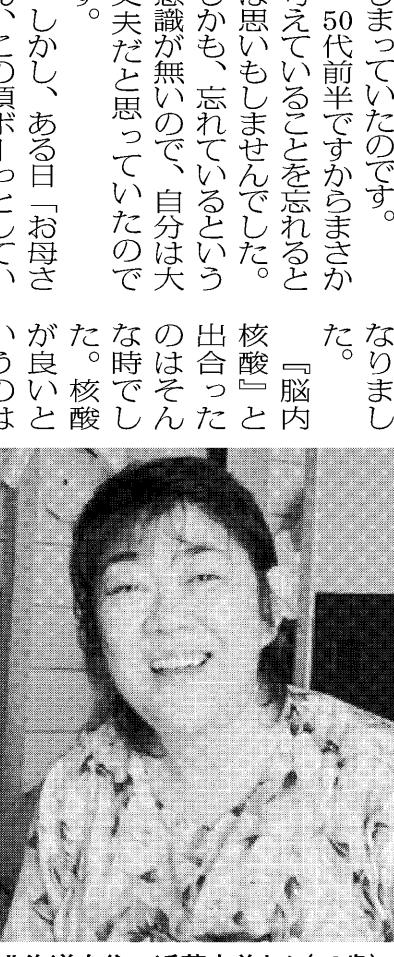
北海道在住 近藤克美さん(53歳)

火の始末も戸締りも安心



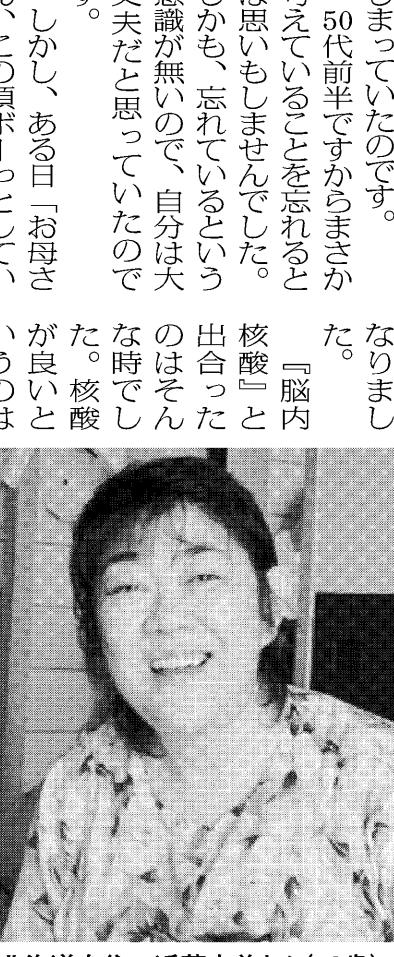
埼玉県 三上登志子さん(76歳)

火の始末も戸締りも安心



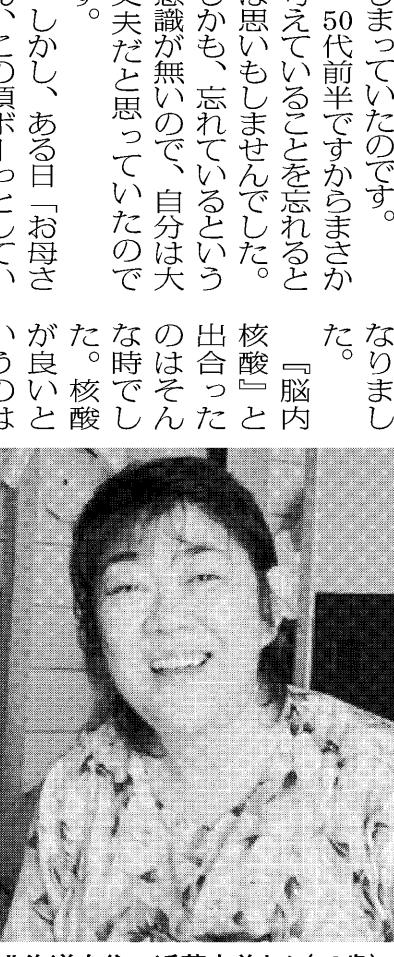
東京都在住 大久保幸子さん(82歳)

火の始末も戸締りも安心



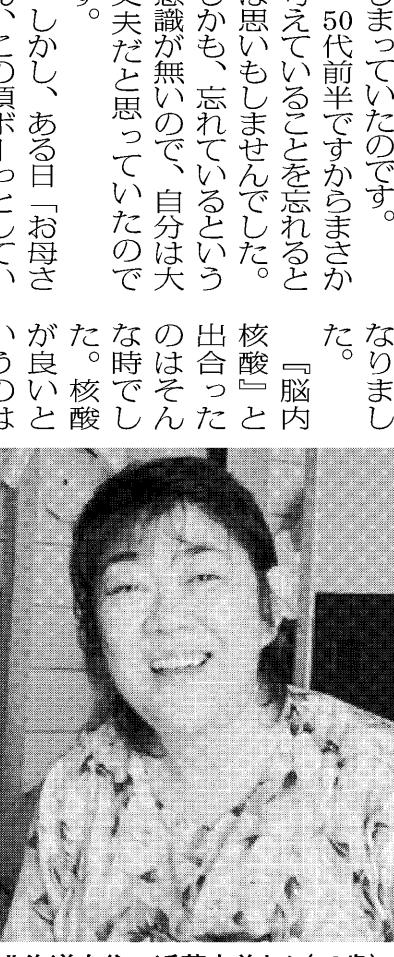
北海道在住 近藤克美さん(53歳)

火の始末も戸締りも安心



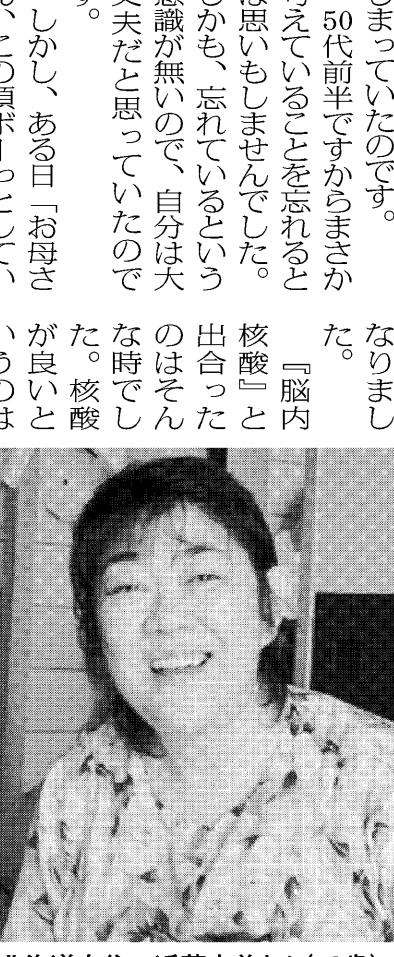
埼玉県 三上登志子さん(76歳)

火の始末も戸締りも安心



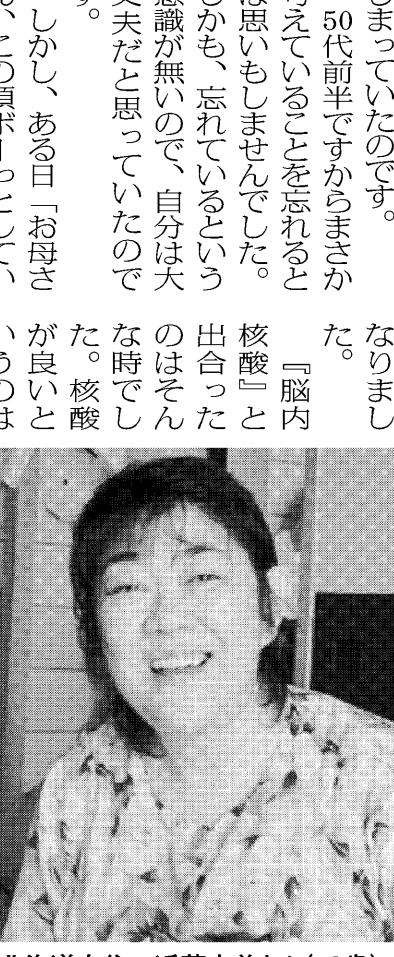
東京都在住 大久保幸子さん(82歳)

火の始末も戸締りも安心



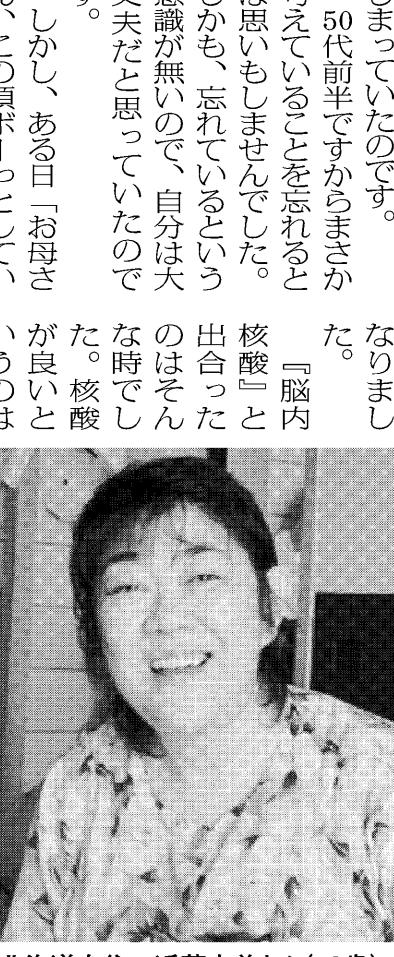
北海道在住 近藤克美さん(53歳)

火の始末も戸締りも安心



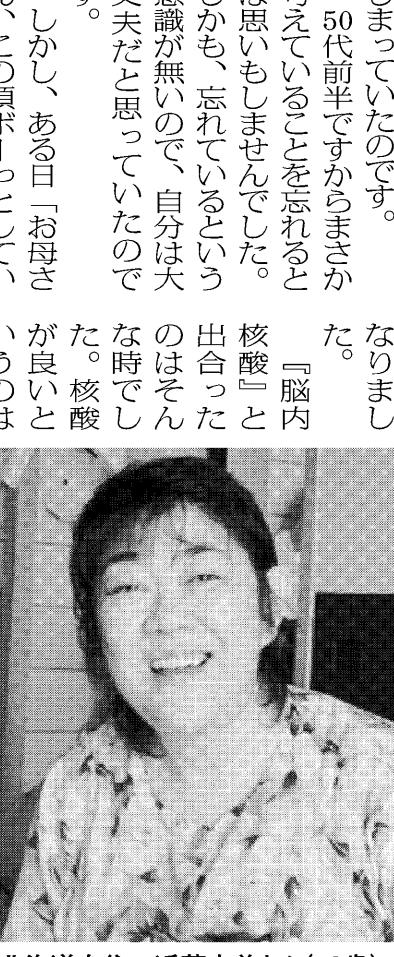
埼玉県 三上登志子さん(76歳)

火の始末も戸締りも安心



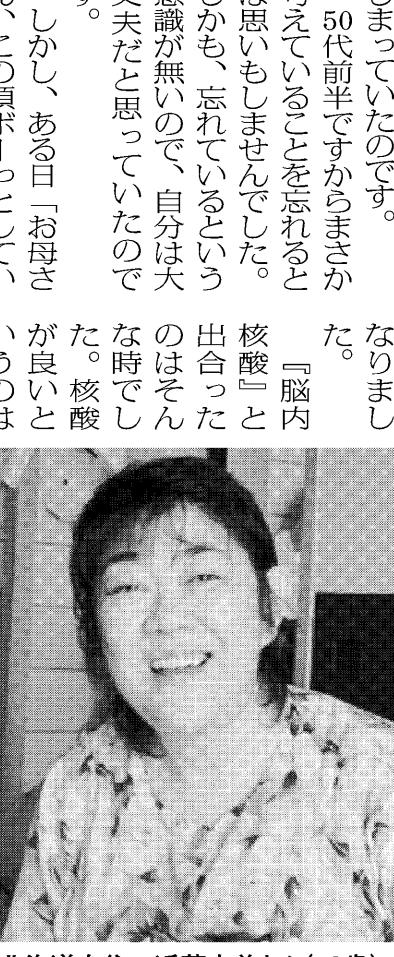
東京都在住 大久保幸子さん(82歳)

火の始末も戸締りも安心



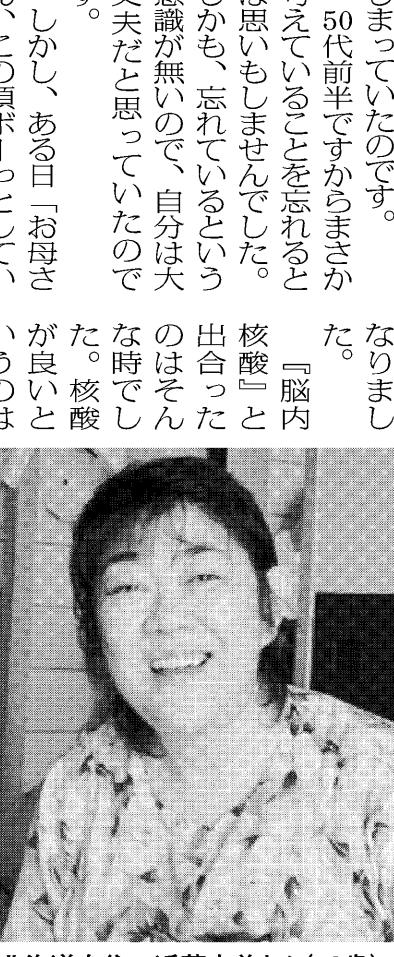
北海道在住 近藤克美さん(53歳)

火の始末も戸締りも安心



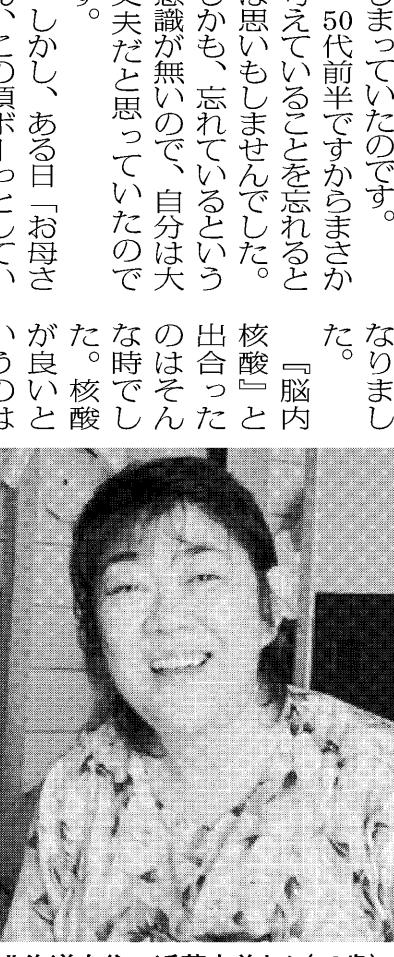
埼玉県 三上登志子さん(76歳)

火の始末も戸締りも安心



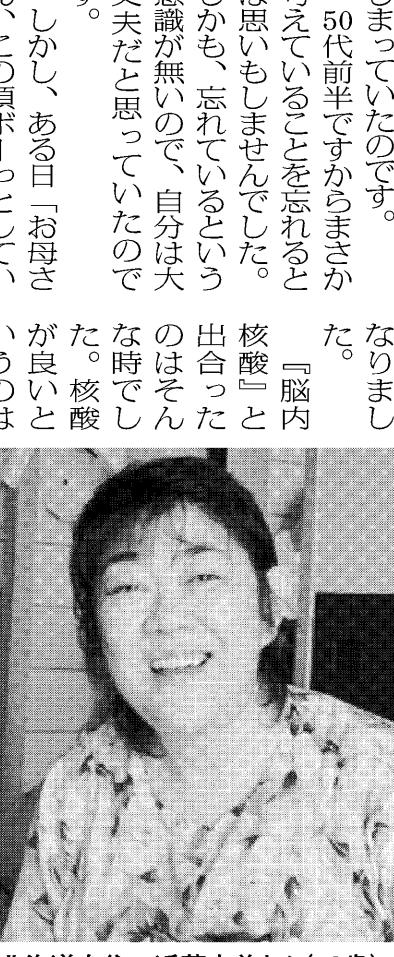
東京都在住 大久保幸子さん(82歳)

火の始末も戸締りも安心



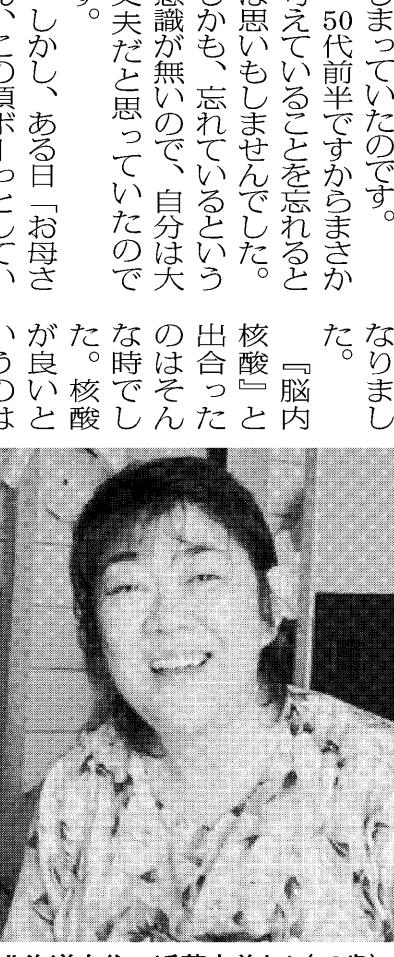
北海道在住 近藤克美さん(53歳)

火の始末も戸締りも安心



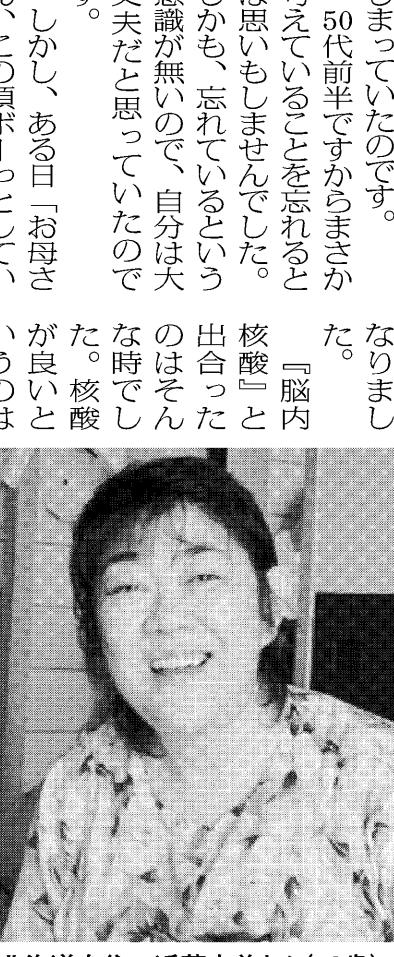
埼玉県 三上登志子さん(76歳)

火の始末も戸締りも安心



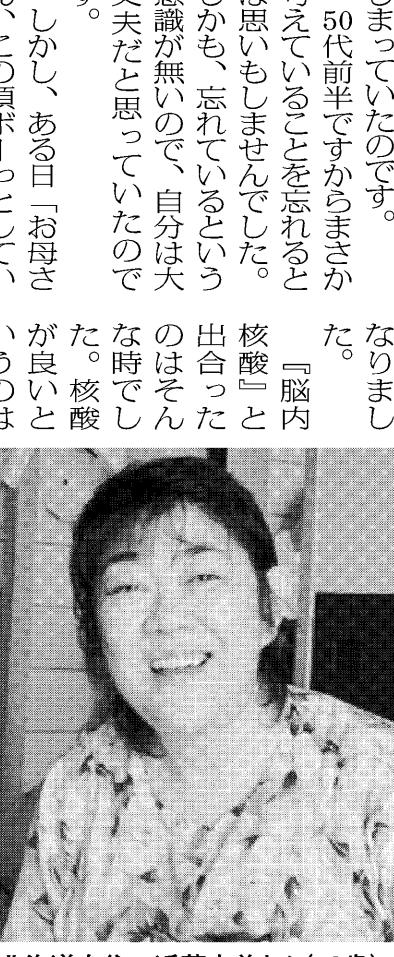
東京都在住 大久保幸子さん(82歳)

火の始末も戸締りも安心



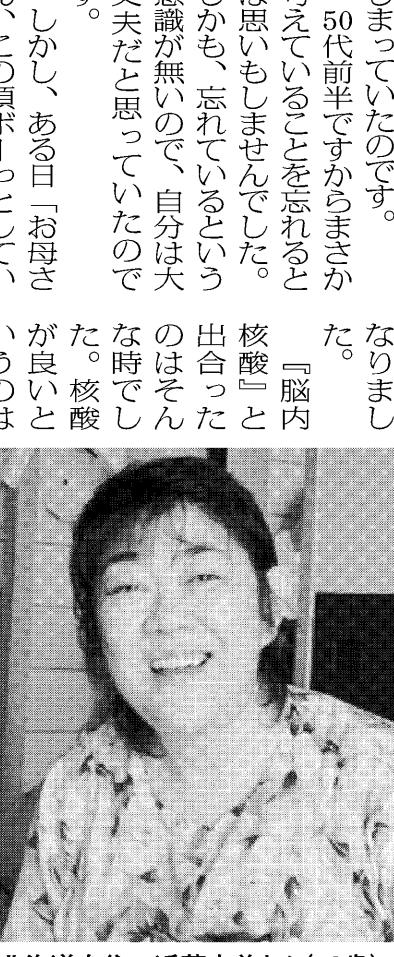
北海道在住 近藤克美さん(53歳)

火の始末も戸締りも安心



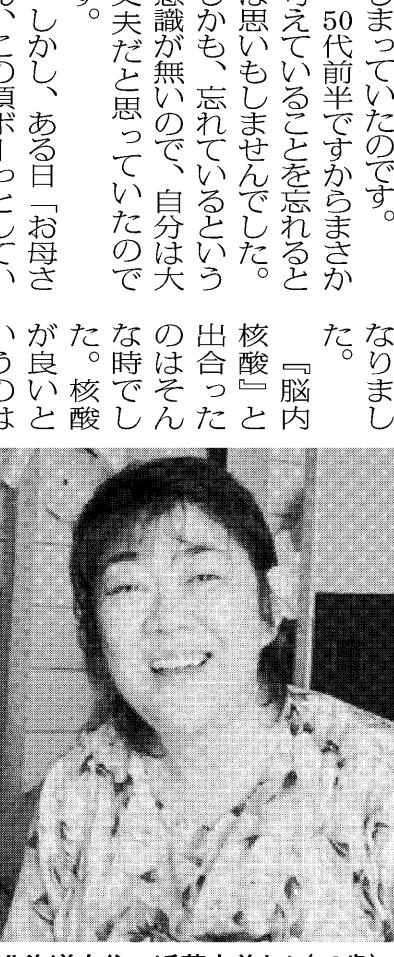
埼玉県 三上登志子さん(76歳)

火の始末も戸締りも安心



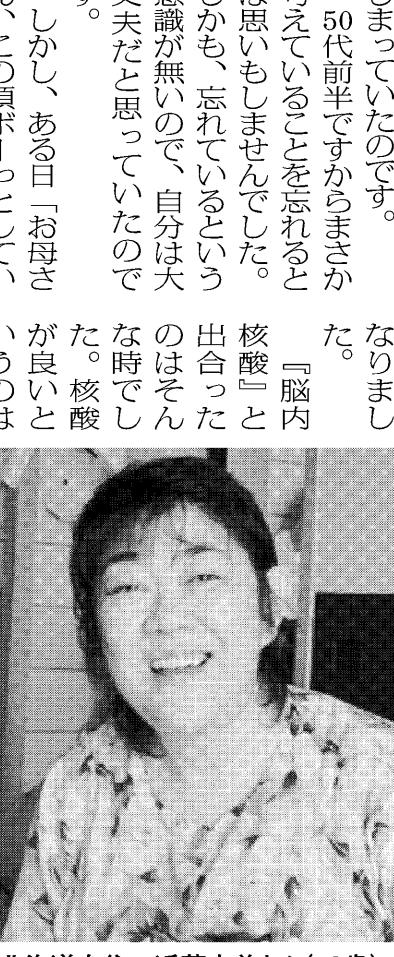
東京都在住 大久保幸子さん(82歳)

火の始末も戸締りも安心



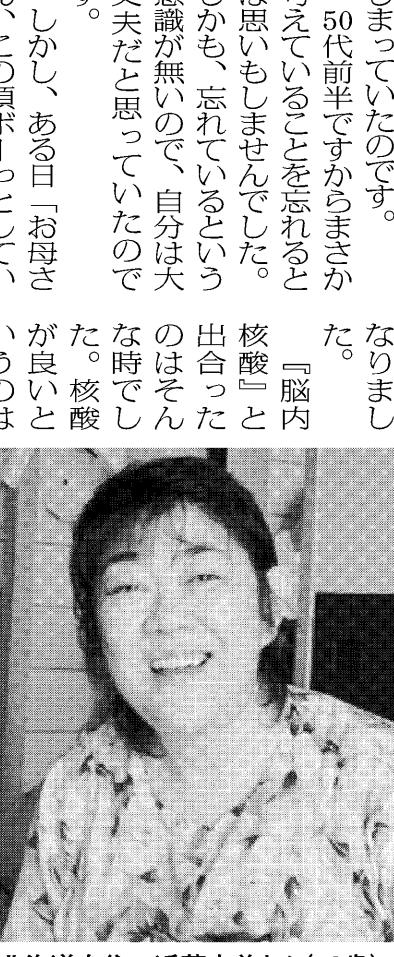
北海道在住 近藤克美さん(53歳)

火の始末も戸締りも安心



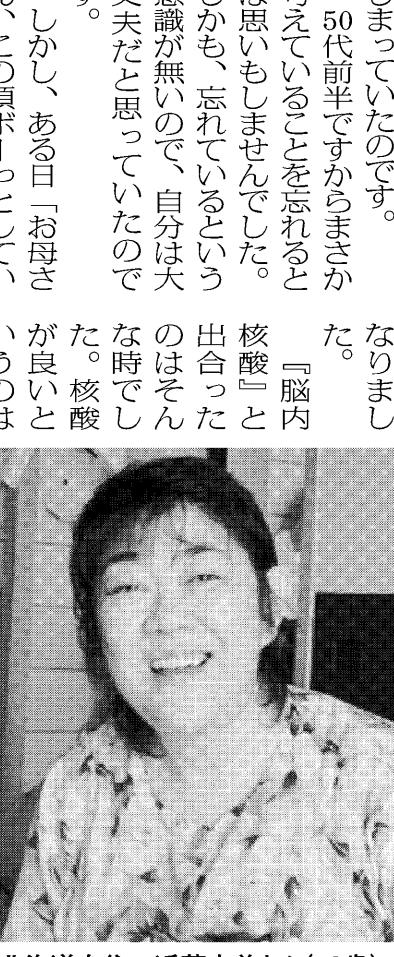
埼玉県 三上登志子さん(76歳)

火の始末も戸締りも安心



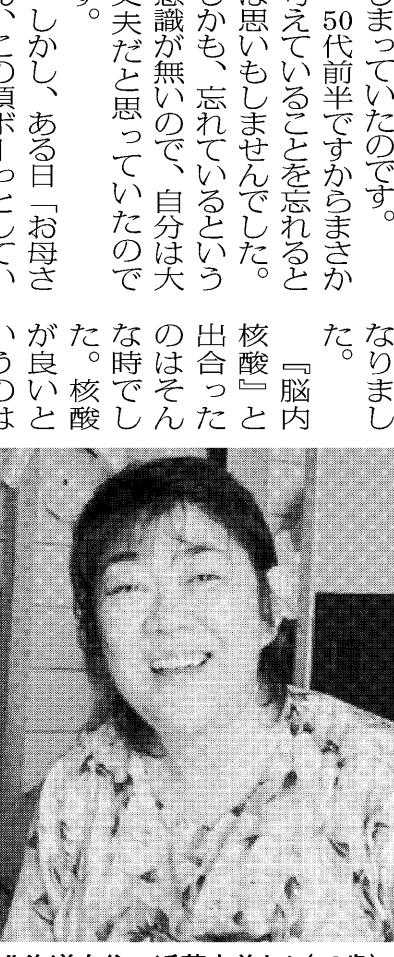
東京都在住 大久保幸子さん(82歳)

火の始末も戸締りも安心



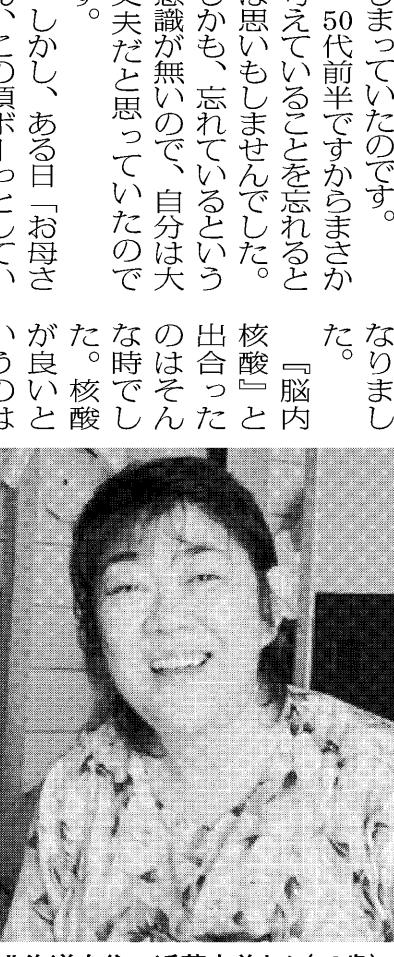
北海道在住 近藤克美さん(53歳)

火の始末も戸締りも安心



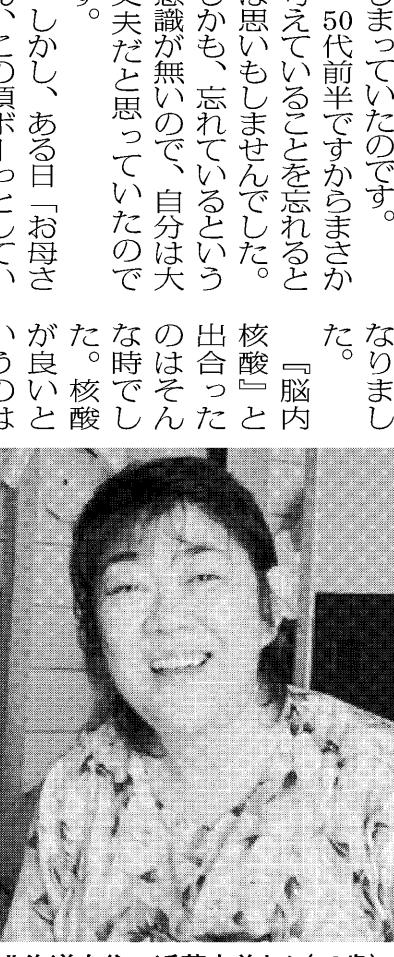
埼玉県 三上登志子さん(76歳)

火の始末も戸締りも安心



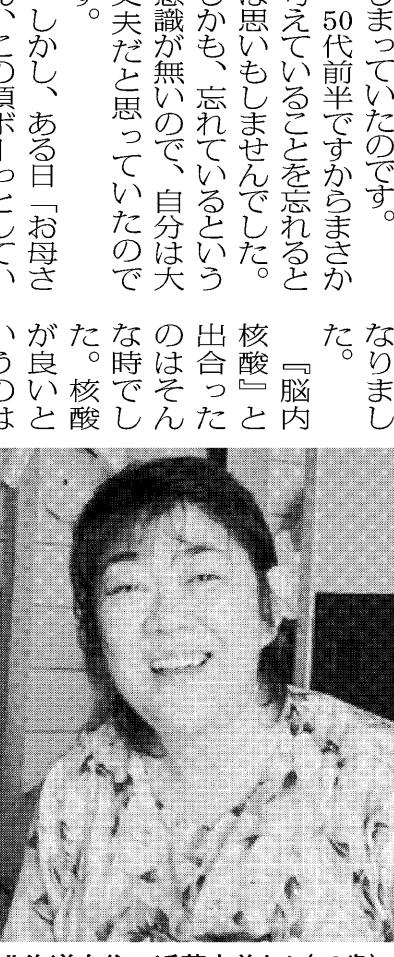
東京都在住 大久保幸子さん(82歳)

火の始末も戸締りも安心



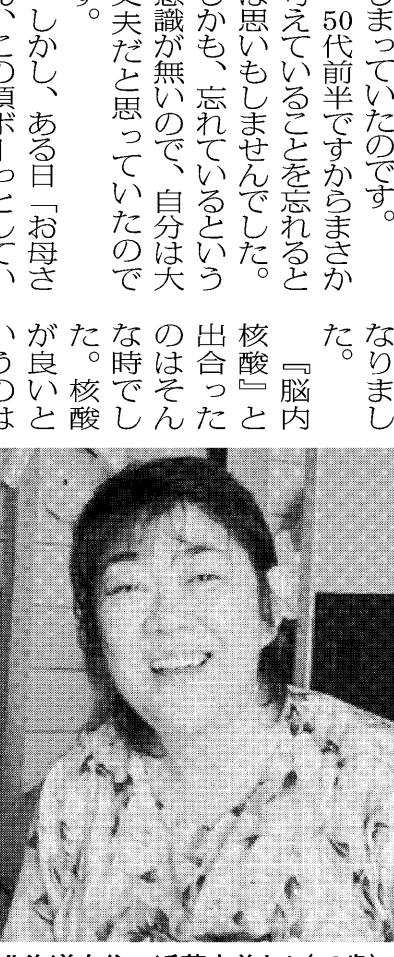
北海道在住 近藤克美さん(53歳)

火の始末も戸締りも安心



埼玉県 三上登志子さん(76歳)

火の始末も戸締りも安心



東京都在住 大久保幸子さん(82歳)

火の始末も戸締りも安心